

～沖縄の財産、世界の宝を未来に～

辺野古・大浦湾 シンポジウム

辺野古・大浦湾は、多くの生命が満ち溢れる生物多様性豊かな海です。

沖縄だけでなく、日本としても、世界的にも誇れる豊かさをもっています。

しかしながら今、辺野古新基地建設という大きな問題が立ちはだかっています。

この海の持つ意味を知り、いかに未来に引き継ぐか、

県民のみなさんとともに考えたいと思います。



2018年3月24日土 13:00～

開場 12:30～、終了 17:30

会場：国立劇場おきなわ

参加費無料 要申し込み

電話かメールでお申込みください。

当日参加も歓迎ですが、資料等準備のため

できるだけお申込みをお願いいたします。

(03-3553-4102 メール umi@nacsj.or.jp)

プログラム

翁長雄志 沖縄県知事 あいさつ

第1部 世界の海から辺野古・大浦湾を考える

基調講演 フランソワ・シマール (IUCN 海洋分野専門家)

「海を守る：愛知ターゲット 11 と持続可能な開発目標 14 達成に向けた世界のチャレンジ」

Marine Conservation: global challenges and ways forward in relation with Aichi target 11 and SDG 14

講演 吉田正人（筑波大学世界遺産学）「大浦湾の海の生物多様性の重要性」



話題提供・藤田喜久（沖縄県立芸術大学）「大浦湾における甲殻類の種多様性とそれを支える生息環境の多様性」

話題提供・細川太郎（ジュゴンネットワーク沖縄）「沖縄のジュゴン」

話題提供・安部真理子（日本自然保護協会）「辺野古新基地建設問題の現状と課題」

第2部 パネルディスカッション / 辺野古・大浦湾を未来に



主催：沖縄県 共催・企画：公益財団法人日本自然保護協会

問い合わせ：日本自然保護協会 03-3553-4102 メール umi@nacsj.or.jp

沖縄県辺野古新基地建設問題対策課 098-866-7495



講演者プロフィール

● フランソワ・シマール

IUCN 本部勤務。2009 年より IUCN 世界海洋極地プログラム副部長。

海洋生態学と水産養殖分野の修士号を持つ。東京水産大学客員教授とフランス大使館勤務として日本に 8 年間の在住経験をもつ。日本と東アジアの養殖や小規模の伝統的漁業などに特に詳しい。モナコ海洋博物館・水族館に副ディレクターとして 12 年間勤務。IUCN の地中海の海洋プログラムコーディネーターをつとめた。現職では海洋保護区、海洋政策、気候変動などを担当。

● 吉田 正人（よしだ まさひと）

筑波大学大学院世界遺産専攻教授、IUCN 世界保護地域委員会 (WCPA) 委員、WCPA 日本委員会副委員長、公益財団法人日本自然保護協会専務理事自然保護の現場における生物多様性の保全から世界自然遺産を含む自然保護法制度を研究対象としている。著書に「世界自然遺産と生物多様性保全」地人書館、「自然保護—その生態学と社会学」地人書館、「改訂版 生態学から見た野生生物の保護と法律」共著・講談社、「世界の生物多様性を守る」共訳・日本自然保護協会、など。

● 藤田 喜久（ふじた よしひさ）

沖縄県立芸術大学 全学教育センター・准教授。

● 細川 太郎（ほそかわ たろう）

ジュゴンネットワーク沖縄事務局次長、北限のジュゴン調査チーム・ザンにて調査担当。

◆ 中井 達郎（なかい たつお）パネルディスカッション登壇

国士館大学・立正大学非常勤講師・博士（理学）。

◆ 安部 真理子（あべ まりこ）

公益財団法人日本自然保護協会、自然保护室主任。

IUCNについて

IUCN（国際自然保護連合）は、1948 年に設立された、国家、政府機関、非政府機関で構成される世界最大の国際的な自然保護ネットワーク。IUCN は、International Union for Conservation of Nature の略。約 1,200 の組織（200 を超える政府・機関、900 を超える非政府機関）が会員で、世界 160 カ国から約 11,000 人の科学者・専門家が、6 つの専門家委員会に所属し、生物多様性保全の協力関係を築いている。本部はスイスのグラン。

会場へのアクセス 国立劇場おきなわ



車・タクシー利用の場合 駐車場あり (209 台 無料)

バス利用の場合

- 勢理客（じっしゃく）バス停下車 徒歩 10 分
- ・ 那覇空港発 [バス料金：280 円～310 円]
系統番号：23・26・120（那覇バスターミナル経由）
99（那覇バスターミナル・天久新都心経由）
- ・ 那覇バスターミナル発 [バス料金：280 円]
系統番号：20・23・24・27・28・29・31・32
・ 43・52・63・77・80・92・110
- ・ おもろまち駅発（交通広場）[バス料金：230 円]
系統番号：223・227・228・263
- 国立劇場おきなわ（結の街）バス停下車 徒歩 1 分
- ・ 系満バスターミナル発 [バス料金：230 円～740 円]
系統番号：334